

# 令和3年度「山の日」記念 仁別の森林（もり）で遊ぼう！親子森林教室

令和3年8月7日（土）秋田市仁別「国民の森林」で「山の日」記念仁別の森林（もり）で遊ぼう！親子森林教室を行いました。

当日は晴天に恵まれ、4組8人の親子が「仁別森林博物館見学」、「森林散策」、「木工・缶バッジ製作」を体験してもらいました。

## 博物館見学

仁別森林博物館ボランティア案内人会の皆さんに、博物館の中を案内してもらいました。仁別の森林（もり）の植物や生き物をしっかり勉強。秋田スギの年輪の数を数えたり、木の重さを比べてみたり、動物の足跡をたどったり、木を伐るときに使う道具を持ってみたり。「これは何？あれは何？」など、子どもも大人も真剣に説明を聞き、たくさん質問し、クイズラリーの問題を解いていました。



森林（もり）のクイズラリーに挑戦！

## 森林散策

博物館で勉強したことを自然の中で実際に触れて確かめてみます。

ラクウショウの漆根しっこんや大きなめおと杉を見て、びっくりしていました。

やすらぎの池では、みんなで手を叩くと大きな鯉がよってきました。

案内人会の方に、笹舟の作り方を教わり、川で流してみました。

何度も笹の葉をもらい、親子でどっちが先に流れていくか競争していました。

水中観察では、キタオウシュウサンショウウオを発見しました！

川で遊んだ経験のない子どもたちは歓声を上げて楽しんでいました。



僕も、遊びに来たよ！



お父さんからの質問も多かったです



笹舟が流れず何度も挑戦

## 木工・缶バッジ製作

秋田スギの間伐材を使って、自分だけのマガジンラックを作りました。

お父さん・お母さんの力も借りて、慣れない手つきで一生懸命作る子どもたち。缶バッジ製作も、植物・昆虫・動物の台紙の中から自分で好きなものを選び製作しました。

中には、「兄弟へのお土産にするんだ!」と言ってる子もいて、押し花をきれいに組み合わせ缶バッジにする親子も。できたら、お互い見せ合っただけで、早く帽子に飾っていました。

最後は、案内人会の皆さんお手製の「オオバクロモジの枝」で作ったつまようじで、お皿代わりの笹の葉に載せた羊羹を食べながら、クイズラリーの答え合わせをしました。

順番に答えを聞いていくと、全員が元気に答えてくれました。

正解率は100パーセント!

勉強の成果が出ました。

帰りのバスの中では、「すごく楽しかった!また仁別に遊びに来たい。」とお話ししてくれました。

コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事も少なくなっている中ですが自然の中で親子で楽しめたのではないのでしょうか。夏休みの思い出の一つとなってくれたらうれしいです。

皆さん、暑い中参加していただきありがとうございました!



説明書を見ながらどんなラックを作るか考え中です



缶バッジの製作では、桜やあじさいの押し花を組み合わせで作成する親子もいました



最後まで元気な子どもたちでした



また、仁別の森林（もり）に遊びに来てね!

東北森林管理局技術普及課  
秋田森林管理署